











熊 本 県

市 区 町 村	問5-1 上記の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認(棚卸し)について備蓄計画等で定めていますか？ (令和3年12月31日時点)	問5-2 これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和3年12月31日時点)	問5-3 物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？ (あてはまるものを全て○) ※問5-2で「はい」と答えた場合のみ回答					⑤の内容
			① 物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	② 物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	③ 公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	④ 住民に平常時からの備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	⑤ その他	
八 代 市	はい	はい				○		
人 吉 市	いいえ	はい				○		
荒 尾 市	はい	はい	○			○		
水 俣 市	いいえ	はい			○	○		
玉 名 市	はい	いいえ						
山 鹿 市	はい	いいえ						
菊 池 市	はい	はい			○	○		
宇 土 市	いいえ	いいえ						
上 天 草 市	いいえ	はい					○	女性のための備蓄品(レディースセット)を備蓄した
宇 城 市	はい	いいえ						
阿 蘇 市	はい	はい			○		○	男女共同参画の視点のみではないが、他の地方公共団体や企業、関係団体等と災害応援協定を締結
天 草 市	いいえ	いいえ						
合 志 市	はい	はい				○		
美 里 町	はい	いいえ						
玉 東 町	いいえ	はい		○				
南 関 町	はい	いいえ						
長 洲 町	はい	はい				○		
和 水 町	いいえ	いいえ						
大 津 町	いいえ	いいえ						
菊 陽 町	はい	いいえ						
南 小 国 町	いいえ	いいえ						
小 国 町	いいえ	いいえ						
産 山 村	はい	はい		○				
高 森 町	いいえ	いいえ						
西 原 村	はい	いいえ						
南 阿 蘇 村	はい	はい	○					
御 船 町	いいえ	いいえ						
嘉 島 町	いいえ	いいえ						
益 城 町	いいえ	いいえ						
甲 佐 町	いいえ	いいえ						
山 都 町	はい	いいえ						
水 川 町	はい	いいえ						
芦 北 町	いいえ	はい		○				
津 奈 木 町	いいえ	はい		○				
錦 町	いいえ	いいえ						
多 良 木 町	はい	いいえ						
湯 前 町	はい	はい	○			○		
水 上 村	いいえ	いいえ						
相 良 村	いいえ	いいえ						
五 木 村	はい	はい		○		○		
山 江 村	いいえ	はい		○				
球 磨 村	はい	いいえ						
あ さ ぎ り 町	いいえ	いいえ						
葦 北 町	はい	いいえ						

熊 本 県

市 区 町 村	問6 これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和3年12月31日時点)	問6-1 自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？ (あてはまるもの全て) ※問6で「はい」と答えた場合のみ回答				問7 これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和3年12月31日時点)	問7-1 地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？ (あてはまるもの全て) ※問7で「はい」と答えた場合のみ回答					
		① 自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	② 女性による自主防災組織の形成を支援した。	③ その他	③の内容		① 女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	② 男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	③ 女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	④ その他	④の内容	
八 代 市	いいえ					いいえ						
人 吉 市	はい	○				いいえ						
荒 尾 市	はい	○				はい		○		○		避難所運営訓練において女性の委員参画を促した
水 俣 市	いいえ					いいえ						
玉 名 市	いいえ					いいえ						
山 鹿 市	いいえ					いいえ						
菊 池 市	いいえ					はい				○		防災士会の会長職や理事への登用を図った。
宇 土 市	いいえ					いいえ						
上 天 草 市	いいえ					いいえ						
宇 城 市	いいえ					いいえ						
阿 蘇 市	いいえ					いいえ						
天 草 市	いいえ					はい		○				
合 志 市	はい	○				はい		○				
美 里 町	はい			○	各関係機関に女性を選任するよう促している。	はい			○			
玉 東 町	いいえ					いいえ						
南 関 町	いいえ					いいえ						
長 洲 町	はい	○				はい				○		女性に対して、地域防災リーダーとなる防災士資格取得について啓発を行った。
和 水 町	いいえ					いいえ						
大 津 町	いいえ					いいえ						
菊 陽 町	いいえ					いいえ						
南 小 国 町	いいえ					いいえ						
小 国 町	いいえ					いいえ						
産 山 村	いいえ					いいえ						
高 森 町	はい	○				はい		○				
西 原 村	いいえ					いいえ						
南 阿 蘇 村	いいえ					はい			○			
御 船 町	いいえ					いいえ						
嘉 島 町	はい	○				いいえ						
益 城 町	いいえ					いいえ						
甲 佐 町	はい			○	防災計画に女性の参画について明記	いいえ						
山 都 町	はい	○		○	町民向けの防災説明会・出前講座において女性参画の重要性を説明を行い、また自主防災組織への女性部の設立を促した。	はい		○	○	○		火の国防災塾(熊本県主催)の防災士講習への参加促進(2名/5名が女性)
水 川 町	いいえ					いいえ						
芦 北 町	いいえ					いいえ						
津 奈 木 町	いいえ					いいえ						
錦 町	いいえ					いいえ						
多 良 木 町	いいえ					いいえ						
湯 前 町	いいえ					いいえ						
水 上 村	いいえ					いいえ						
相 良 村	いいえ					いいえ						
五 木 村	いいえ					いいえ						
山 江 村	いいえ					いいえ						
球 磨 村	いいえ					いいえ						
あ さ ぎ り 町	はい	○				いいえ						
葦 北 町	いいえ					いいえ						

熊本県

市区町村	問8 令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間に、災害対策本部が設置されましたか？	問8-1 災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ (あてはまるものを全て○) ※問8で「はい」と答えた場合のみ回答					問9 令和3年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？ (あてはまるものを全て○)					
		① 災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部長の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	② 災害対策本部や下部組織(避難所対策チーム等)、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	③ その他	③の内容	④ 特にしていない。	① 女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	② 庁舎内で一時的に子どもを預かるための場所、人材を確保している。	③ 民間の保育事業者や介護事業者等と子どもや要配慮者等の一斉預かりに関する協定を提携している。	④ メンタルヘルスクエを行っている。	⑤ その他	⑤の内容
八代市	いいえ									○		
人吉市	はい					○				○		
荒尾市	はい					○				○	職員研修で各職員の家庭等の状況に応じて職場の理解を促した	
水俣市	いいえ						○					
玉名市	はい			○	避難所運営に必ず1名以上の女性職員を配置した。							○
山鹿市	いいえ											○
菊池市	いいえ						○			○		
宇土市	はい					○						○
上天草市	はい					○				○		
宇城市	いいえ									○	業務従事中、必ず休憩時間をとるようにしている。	
阿蘇市	はい					○				○	事前に特権(時間外)業務に勤務出来る環境(家庭等)を確認している。	○
上天草市	はい					○						○
合志市	いいえ									○	全職員で分担して業務参画する計画を作成している。	
美里町	はい					○	○					
玉東町	はい		○									○
南関町	はい		○							○		
長洲町	はい					○						○
和水町	はい					○						○
大津町	いいえ											○
菊陽町	いいえ						○			○		
南小国町	はい					○						○
小国町	はい	○										○
産山村	いいえ											○
高森町	はい					○						○
西原村	はい					○				○		
南阿蘇村	いいえ							○				
御船町	はい					○						○
嘉島町	いいえ											○
益城町	いいえ											○
甲佐町	いいえ											○
山都町	いいえ											○
氷川町	いいえ									○		
芦北町	はい		○									○
津奈木町	はい					○				○		
錦町	はい	○	○									○
多良木町	はい					○				○		
湯前町	はい					○						○
水上村	いいえ											○
相良村	はい					○						○
五木村	はい		○				○					
山江村	はい	○					○			○		
球磨村	はい		○				○					
あさぎり町	いいえ									○	子育て世代職員には災害待機班を免除請求できるようにしている。	
葦北町	はい					○						○



